

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 令和 7年 3月 31日				
事業所名		公表日 令和 7年 3月 31日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。				利用実績がありませんが、介護保険、障害福祉サービスと共同での利用定員となっております。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。				利用実績がありませんが、利用日、利用時間に応じた職員配置を行っております。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。				利用実績はありませんが、バリアフリー化や名称の明記は実施しております。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。				利用実績はありませんが、大人の方と共有しての利用となるため、安心して過ごせるように個別に合わせた空間作りを行っております。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。				利用実績はありませんが、個々によって対応を行いたいと思います。放課後等デイでは実績があります。
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。				利用実績はありませんが、可能な限りの職員に参画してもらっています。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。				利用実績はありませんが、保護者からの意見、意向があった際には業務改善につなげるように努めます。
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。				利用実績はありませんが、ミーティング等情報共有しながら職員の意見を述べれる機会はあります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。				利用実績はありませんが、他のサービスでは実施しております。
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。				
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。				利用実績がないため児童発達支援計画の作成はありませんが必要時には対応いたします。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。				利用実績がないため児童発達支援計画の作成はありませんが必要時には個別支援会議を開催の下、対応いたします。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。				利用実績がないため児童発達支援計画の作成はありませんが必要時には児童発達支援計画に沿って支援いたします。
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。				利用実績がないため必要時には対応いたします。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。				利用実績がないため児童発達支援計画の作成はありませんが必要時には児童発達支援ガイドラインに沿って支援いたします。
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。				利用実績がないため活動プログラムの作成がありませんが必要時にはチームで対応いたします。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。				利用実績がないため活動プログラムの作成がありませんが必要時には固定化しないように対応いたします。

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。				利用実績がないため児童発達支援計画の作成はありませんが、必要時には対応いたします。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。				利用実績がないため支援会議等はありませんが、必要時にはチーム連携をしながら支援いたします。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。				利用実績がないため打ち合わせ等はありませんが、必要時には職員間で情報の共有をします。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。				利用実績はありませんが全利用者の記録は行っております。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。				利用実績がないためモニタリング、児童発達支援計画の作成を行っておりませんが、必要時には対応します。
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。				利用実績はありませんがサービス担当者会議には、サビ児管が参加しております。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。				利用実績はありませんが必要時には関係機関と密に連携を取っていきます。
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				利用実績がないため連携等はありませんが、必要時には対応します。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。				利用実績がないため情報共有等はありませんが、必要時には連携を取り情報共有します。
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。				地域の行事の際に他のこどもと交流する機会がありますが保育所や認定こども園、幼稚園等との交流がないため交流できるように努めます。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。				利用実績がないため保護者との交流がありませんが、利用時には保護者とやり取りし合い、共有理解に努めます。
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。				利用実績がないため家族支援プログラムはありませんが、利用時には作成し情報提供等に努めます。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。				利用実績はありませんが、契約時を始め、必要時には都度ご説明致します。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。				利用実績がないため児童発達支援計画の作成がありませんが、利用時には意志や意向を確認する場を設けます。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。				利用実績がないため児童発達支援計画の作成がありませんが、利用時には必ず計画書を提示、説明をしながら同意を得ます。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。				利用実績はないため面談等はありませんが、利用時には相談ができる場を設けます。

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。				利用実績がないためこのような場はありませんが、家族の意向を確認しながら了承を得れる方には交流できる場を設けたいと思います。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。				利用実績がないため、相談や申し入れの対応実績もありますが、必要時には迅速かつ適切に対応致します。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。				利用実績がないため活動実績もありますが、利用時には保護者の方への情報発信を行います。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。				利用実績がないため個人情報もありますが、他のサービスで利用している方々同様個人情報には留意し、管理は徹底します。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。				利用実績がないため情報伝達等もありますが、個人に合わせた意思疎通方法を行い、家族への情報伝達を行います。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。				利用実績はありませんが、事業所の建物の大きさにより密集になってしまうことから現在は行事への招待は行っておりません。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。				マニュアル作成はしているが利用実績がないため家族への周知、訓練は行うことができないため必要時には実施します。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。				BCP作成はしているが利用実績がないため避難訓練等ができないため必要時には実施します。他の利用者は居るため備蓄は行っています。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。				利用実績がないため予防接種の確認はありませんが他のサービスで利用している方々にも必ず服薬情報、既往歴は確認を行っております。
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。				利用実績もなく他のサービスで利用している方々の中にも食物アレルギーはないため医師の指示書もありますが、必要時には医師の指示書に基づいた対応を行います。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。				安全計画は作成しているが利用実績がないため安全管理がされた中でサービスの提供の実績はないが利用時には実施します。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。				利用実績がないため家族への周知はないが利用時には実施します。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。				利用実績がないためヒヤリハットの実績もないが、必要時には作成、検討等実施します。他のサービス利用の方は実績あり。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。				他のサービス利用者が居るので虐待を防止するための研修は行っております。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。				利用実績がないため、児童発達支援計画の作成実績はありません。利用時及び必要時には保護者への説明、了承を得て、児童発達支援計画計画書の記載を確実に行います。